

# 連綿と 受継がれる 匠の精神

～企業内技能訓練校の系譜～

## 黎明期：激動の中で上げた産声

時は1937(昭和12)年、物情騒然とした激動の時代に当社の企業内教育訓練機関はその産声を上げた。1935年4月に公布・施行された青年学校令に基づき認可を受けた企業内教育訓練機関である。青年学校とは、当時の義務教育期間である尋常小学校6年を卒業した後、中等教育学校に進学せず勤労に従事する青少年に対して職能実務教育・社会教育を行う教育機関のことである。

東洋電機青年学校(当初は教習所)と称し、横浜製鋼所(旧 横浜工場)に設置。教育期間は本科4年間、カリキュラムは普通学科・職業科・体操科といった科目の他に、時代を反映した修身および公民科・教練科といったものである。初代校長は、後に常務取締役を務めることになる鶴飼泰三郎であった。青年学校はその性格上、公立のものが中心であり、私企業内に設置されたものとしては、日立製作所、三菱重工業、三井造船など、日本を代表する重厚長大系企業に見られるだけであったが、先人の慧眼ここにあり。

以来80有余年、時代の波にもまれ、企業業績の浮沈に翻弄されながらも、さまざまに形を変えながら今日までその匠の精神(こころ)を脈々と伝え続けている。

## 変遷：終戦～高度成長、バブル崩壊を経て

東洋電機青年学校は1939年の青年学校令改正によって義務制となり、戸塚製作所内に移転した。名称も東洋電機戸塚青年学校と改め戦時中も機能していたが、1945年の終戦後、いわゆる学制改革によって1948年3月をもって廃校となった。同年4月、新たに私立東洋電機戸塚工業学校として再出発を図ったものの、未曾有の戦後混乱の中では社業再建が当面の最優先課題であり、1951年に廃校の止む無きに至った。

高度成長期の真ただ中、東京オリンピックが開催された1964年に、満を持して企業内教育訓練機関を再設置することとなった。1958年に施行された職業訓練法に基づくものである。中学校卒業の男子を対象とし教育期間は3年間、技能訓練所と称し、戸塚工場内に設置した。当時のカリキュラムを見ると、基本技能教育・職能別専門教育といった職業実務訓練に直結した科目の他に、社会・体育などの一般科目も実施されており、今日に至る技能訓練の原型となっている。同校は、1968年に職業訓練法が改正されたことを受け、名称を東洋電機製造株式会社高等職業訓練校と改めた。



技能訓練所(1期生 1964年)



技能実習の様子(1964年)

その後は、進学率の向上に伴う中卒就業者の著しい減少により、1972年4月からは高等学校卒業生を対象とした教育訓練に切り替えられた。社内では高訓校・高訓生と呼ばれ、1年間の認定教育は同期の絆をより強固なものにしていた。

しかし、バブル崩壊(1991年3月)に端を発した複合不況は当社の経営を直撃、底なしの業績低迷が続くなか新規卒業生の採用も10年近くに亘り中断、1998年、残念ながら同校は休校に追い込まれた。

懸命な経営努力の結果、ようやく曙光が差し始めた2002年、僅かに3名ではあったが高等学校新規卒業生の採用を再開、神奈川県立川崎職業技術校に1年間の技能教育を委ねた。経営の安定を取り戻した2005年4月、関係者の悲願であった組織的な社内技能教育機関を、ついに横浜製作所内に育成訓練チームとして復活させた。2007年には本社組織として総務部教育センターに格上げし、2013年には横浜製作所内に技能訓練センターを新築、現在の人事部教育課(技能訓練生)へと進化・発展を続けている。また、2017年にはこれらを踏まえた長年に亘る技能検定への多大な貢献を評価され、厚生労働大臣表彰を受けたことは、当社にとっての大きな誇りである。

## 結び：100年のその先へ

紆余曲折を経た80有余年ではあったが、役員として経営の中核を担った者、技能の道を極め現代の名工の栄誉に輝いた者など、当社の技術・技能を支えてきた数多の卒業生の献身には計り知れないものがある。その輝かしい歴史、伝統と精神は、100年のその先へと歩みを止めることはない。



現代の名工による技術指導(2012年)



技能訓練センター外観(2013年)

■ 年表

年月	摘要	学校名・組織名	設置場所	対象者	教育期間
1937(昭和12)年4月	創立	東洋電機青年学校	横浜製鋼所	尋常高等小学校卒男子	本科4年
1948(昭和23)年4月	組織形態・校名変更	私立東洋電機戸塚工業学校	戸塚製作所	尋常高等小学校卒男子	本科3年
1951(昭和26)年4月	廃校				
1964(昭和39)年4月	再建	東洋電機製造(株)技能訓練所	戸塚工場	中学校卒男子	3年
1972(昭和47)年4月	対象者変更				
1973(昭和48)年1月	組織形態・校名変更	東洋電機製造(株)高等職業訓練校	相模工場	高等学校卒	1年(認定訓練)
1983(昭和58)年5月	設置場所変更				
1998(平成10)年	休校				
2005(平成17)年4月	新組織発足	育成訓練チーム(技能訓練生)	横浜製作所	高等学校卒	11カ月(非認定)
2007(平成19)年	組織変更	総務部教育センター(技能訓練生)			
2012(平成24)年	組織変更	人事部教育課(技能訓練生)			
2013(平成25)年4月	技能訓練センター竣工				